



2025年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年12月16日

上場会社名 DAIWA CYCLE 株式会社 上場取引所 東
コード番号 5888 URL <https://www.daiwa-cycle.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 涌本 宜央
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 齋藤 勇治 TEL 06 (6380) 3338
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第3四半期の業績 (2024年2月1日～2024年10月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年1月期第3四半期	14,214	20.4	1,248	72.1	1,250	69.6	777	70.4
2024年1月期第3四半期	11,805	—	725	—	737	—	456	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年1月期第3四半期	284.43	277.88
2024年1月期第3四半期	228.12	—

- (注) 1. 当社は、2023年1月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2024年1月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 当社は、2023年4月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。
3. 2024年1月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2024年1月期第3四半期累計期間においては非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2025年1月期第3四半期	8,091	5,397	5,397	4,754	66.7
2024年1月期	7,367	4,754	4,754	—	64.5

(参考) 自己資本 2025年1月期第3四半期 5,397百万円 2024年1月期 4,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年1月期	—	0.00	—	49.00	49.00
2025年1月期	—	0.00	—	—	—
2025年1月期 (予想)	—	—	—	37.00	37.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2. 2024年1月期の期末配当金49円には、東京証券取引所グロース市場上場記念配当12円が含まれております。

3. 2025年1月期の業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,312	19.4	1,335	67.5	1,340	66.6	868	73.3	317.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
業績予想の修正につきましては、本日（2024年12月16日）公表いたしました「2025年1月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年1月期3Q	2,732,600株	2024年1月期	2,732,600株
② 期末自己株式数	2025年1月期3Q	一株	2024年1月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年1月期3Q	2,732,600株	2024年1月期3Q	2,000,000株

（注）当社は、2023年4月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手について）

決算補足説明資料につきましては、T D n e t で本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(第3四半期累計期間)	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期損益計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	5
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(収益認識関係)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復や4～6月期には個人消費が5四半期ぶりに増加するなど景気は緩やかな回復傾向が見られたものの、中国経済の景気減速懸念、中東情勢の緊迫化、円安の進行や物価上昇など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきまして、組織面では、商品開発および販売活動に関する課題解決のスピードアップを図るため、2024年2月に「商品・マーケティング本部」を新設いたしました。

販売面では、春の需要期より上場記念感謝祭を行ったほか、従業員への接客教育に注力するとともに売れ筋商品の欠品抑制に努めることで、店舗売上の最大化を図りました。

商品面では、当社の主力商品である電動アシスト車において、NB商品に比べてお手頃価格であるPB商品の品揃えを強化いたしました。また、スポーツバイクにおいて、10月に新ブランド「AR TMA」を発売するとともに、ブランドページを制作するほか、関東、関西のサイクルフェスタに参加して当社のスポーツバイクの認知度向上に努めました。

出店の状況につきましては、関西に4店舗、関東に4店舗の計8店舗の出店となりました。この結果、当第3四半期累計期間末の店舗数は、直営店126店舗、FC店6店舗のあわせて132店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は14,214,912千円（前年同期比20.4%増）、営業利益は1,248,588千円（前年同期比72.1%増）、経常利益は1,250,512千円（前年同期比69.6%増）、四半期純利益は777,238千円（前年同期比70.4%増）となりました。

なお、当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ724,011千円増加し、8,091,867千円となりました。

流動資産は5,722,519千円となり、前事業年度末に比べ561,172千円増加いたしました。これは主に未着商品が43,297千円減少したものの、現金及び預金が225,517千円、商品が198,872千円、売掛金が192,996千円増加したことによるものです。

固定資産は2,369,348千円となり、前事業年度末に比べ162,838千円増加いたしました。これは無形固定資産が21,979千円減少したものの、有形固定資産が109,161千円、投資その他の資産が75,655千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ80,669千円増加し、2,693,925千円となりました。

流動負債は2,616,333千円となり、前事業年度末に比べ73,224千円増加いたしました。これは主に買掛金が71,259千円、賞与引当金が65,830千円減少したものの、契約負債が112,910千円、未払法人税等が87,076千円増加したことによるものです。

固定負債は77,592千円となり、前事業年度末に比べ7,444千円増加いたしました。これは退職給付引当金が7,444千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ643,341千円増加し、5,397,941千円となりました。これは四半期純利益の計上により777,238千円増加したものの、剰余金の配当により133,897千円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は66.7%（前事業年度末は64.5%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年1月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の実績値等を踏まえて修正しております。詳細につきましては、2024年12月16日付「2025年1月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、配当予想につきましては、現時点において2025年1月期の当期純利益が確定しておりませんので、2024年3月18日発表の予想から据え置いておりますが、当社の配当政策・方針（安定的かつ継続的な利益還元を経営の重要施策として、業績を勘案しながら年間配当性向20%を目途に配当する）に基づき配当する予定ですので、今後の業績の進捗を引き続き注視し、配当予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,683,833	1,909,351
売掛金	416,363	609,359
商品	2,693,717	2,892,590
未着商品	134,743	91,446
貯蔵品	6,443	6,010
その他	226,245	213,761
流動資産合計	5,161,346	5,722,519
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	718,909	809,743
構築物（純額）	69,137	83,651
工具、器具及び備品（純額）	81,789	85,602
有形固定資産合計	869,836	978,998
無形固定資産	103,252	81,273
投資その他の資産		
差入保証金	590,920	641,017
建設協力金	333,616	360,493
その他	308,883	307,565
投資その他の資産合計	1,233,420	1,309,076
固定資産合計	2,206,509	2,369,348
資産合計	7,367,856	8,091,867
負債の部		
流動負債		
買掛金	844,031	772,772
未払法人税等	252,025	339,101
未払消費税等	164,239	177,152
契約負債	688,779	801,690
賞与引当金	159,995	94,164
その他	434,038	431,453
流動負債合計	2,543,108	2,616,333
固定負債		
退職給付引当金	64,147	71,592
その他	6,000	6,000
固定負債合計	70,147	77,592
負債合計	2,613,256	2,693,925
純資産の部		
株主資本		
資本金	549,582	549,582
資本剰余金		
資本準備金	539,572	539,572
資本剰余金合計	539,572	539,572
利益剰余金	3,665,445	4,308,786
利益準備金	2,500	2,500
繰越利益剰余金	3,662,945	4,306,286
株主資本合計	4,754,600	5,397,941
純資産合計	4,754,600	5,397,941
負債純資産合計	7,367,856	8,091,867

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
売上高	11,805,481	14,214,912
売上原価	6,639,979	7,935,940
売上総利益	5,165,502	6,278,972
販売費及び一般管理費	4,439,798	5,030,383
営業利益	725,703	1,248,588
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,703	2,272
為替差益	11,752	—
受取手数料	1,887	2,896
助成金収入	3,496	3,469
その他	3,232	2,708
営業外収益合計	22,072	11,346
営業外費用		
支払利息	246	43
為替差損	—	8,920
デリバティブ評価損	2,546	—
株式交付費	4,778	—
上場関連費用	2,422	—
その他	464	458
営業外費用合計	10,457	9,422
経常利益	737,318	1,250,512
税引前四半期純利益	737,318	1,250,512
法人税、住民税及び事業税	223,396	447,126
法人税等調整額	57,676	26,146
法人税等合計	281,073	473,273
四半期純利益	456,244	777,238

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期損益計算書に関する注記)

当社の主要販売商品である自転車及び自転車関連商品は、春の入学・入社シーズンが最需要期となるため、当社においては上期までの売上高は下期と比べ多くなる傾向があります。

(セグメント情報等の注記)

当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	107,012千円	121,048千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年10月31日)

(単位: 千円)

	品目別				
	自転車	パーツ・アクセサリー	ロイヤリティ	その他	合計
一時点で移転される財又はサービス	8,728,632	1,873,274	—	883,591	11,485,498
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	—	—	13,500	306,482	319,982
顧客との契約から生じる収益	8,728,632	1,873,274	13,500	1,190,073	11,805,481
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,728,632	1,873,274	13,500	1,190,073	11,805,481

(注) 1. 当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の内訳は記載しておりません。

2. 「その他」には、各種整備、修理等の付帯サービス及び長期保証サービス等を含んでおります。

当第3四半期累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年10月31日)

(単位: 千円)

	品目別				
	自転車	パーツ・アクセサリー	ロイヤリティ	その他	合計
一時点で移転される財又はサービス	10,533,052	2,142,711	—	1,185,356	13,861,121
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	—	—	13,500	340,291	353,791
顧客との契約から生じる収益	10,533,052	2,142,711	13,500	1,525,647	14,214,912
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,533,052	2,142,711	13,500	1,525,647	14,214,912

(注) 1. 当社の事業は、「自転車関連販売事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の内訳は記載しておりません。

2. 「その他」には、各種整備、修理等の付帯サービス及び長期保証サービス等を含んでおります。